



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年4月23日

上場会社名 ニッポン高度紙工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3891 URL <https://www.kodoshi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山岡 俊則  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 関 雄介 TEL 088-894-2321  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月16日 配当支払開始予定日 2021年6月17日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月17日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	15,918	21.5	2,761	177.5	2,796	188.1	2,006	190.2
2020年3月期	13,099	△8.9	995	△26.1	970	△26.1	691	△53.8

（注）包括利益 2021年3月期 2,105百万円（213.0%） 2020年3月期 672百万円（△58.0%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	186.50	—	12.8	11.8	17.3
2020年3月期	64.27	—	4.8	4.3	7.6

（参考）持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	25,025	16,600	66.3	1,543.30
2020年3月期	22,304	14,710	66.0	1,367.56

（参考）自己資本 2021年3月期 16,600百万円 2020年3月期 14,710百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	3,219	△988	541	4,540
2020年3月期	2,438	△1,060	△933	1,792

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	215	31.1	1.5
2021年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00	236	11.8	1.5
2022年3月期（予想）	—	11.00	—	11.00	22.00		11.3	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,400	20.4	1,500	29.3	1,500	32.4	1,050	25.0	97.61
通期	16,800	5.5	3,000	8.6	3,000	7.3	2,100	4.7	195.23

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期:	10,953,582株	2020年3月期:	10,953,582株
② 期末自己株式数	2021年3月期:	197,027株	2020年3月期:	196,897株
③ 期中平均株式数	2021年3月期:	10,756,655株	2020年3月期:	10,756,685株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	14,607	14.2	2,463	151.1	2,530	164.0	1,822	190.9
2020年3月期	12,795	△3.6	981	△22.2	958	△25.1	626	△59.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	169.45	—
2020年3月期	58.25	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2021年3月期	24,367	16,084	16,084	14,444	66.0	1,495.37	1,342.87	
2020年3月期	20,857	14,444	14,444	14,444	69.3	1,342.87	1,342.87	

(参考) 自己資本 2021年3月期 16,084百万円 2020年3月期 14,444百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法)

当社は、2021年5月27日に機関投資家・アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(連結損益計算書) .....	7
(連結包括利益計算書) .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12
4. その他 .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済およびわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大により景気が大幅に悪化しましたが、経済活動が早期に正常化した中国に加えて、期央からは米国や日本でも持ち直しの動きがみられました。一方、欧州や日本での感染再拡大に加え、車載用半導体不足の自動車市場への影響も懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの関連市場であるエレクトロニクス業界におきましては、自動車関連需要の落ち込みが厳しかったものの、夏場以降は徐々に回復の動きがみられ、秋口からは自動車生産の回復が加速したこともあり、産業機器関連の需要も改善傾向となりました。また、リモートワークの普及や巣ごもり需要の増加により、ICT市場やゲーム機市場も堅調に推移しました。

このような状況の中、コンデンサ用セパレータは、期初の感染拡大を考慮したセットメーカーなどでの在庫確保の動きに加え、秋口からの自動車市場好転を受けた車載向けや工作機械などの産業機器向けも好調に推移しました。また、5G基地局やデータセンター向け需要も、引き続き堅調に推移しました。この結果、当連結会計年度の売上高は11,963百万円(前連結会計年度比1,929百万円、19.2%増)となりました。

電池用セパレータは、海外における風力発電やスマートメーター向けの電気二重層キャパシタ用の需要が高水準であったことに加え、車載向け大型リチウムイオン電池用は需要が拡大したため、当連結会計年度の売上高は3,955百万円(前連結会計年度比889百万円、29.0%増)となりました。

この結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は15,918百万円(前連結会計年度比2,819百万円、21.5%増)となりました。

利益面におきましては、高付加価値品の売上高の増加に加え、原材料や動力費の単価下落、売上高の増加にともなう稼働率向上および計画的な生産推進の取組みによる原価率の低減などもあり、営業利益は2,761百万円(前連結会計年度比1,766百万円、177.5%増)、経常利益は2,796百万円(前連結会計年度比1,825百万円、188.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,006百万円(前連結会計年度比1,314百万円、190.2%増)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,720百万円増加し、25,025百万円となりました。

流動資産は、新型コロナウイルス感染症による不測の事態に備えた現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ3,066百万円増加し、14,555百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産の取得および減価償却実施等により、前連結会計年度末に比べ345百万円減少し、10,469百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ830百万円増加し、8,424百万円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金の減少、未払法人税等の増加等により、前連結会計年度末に比べ65百万円増加し、4,979百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の新規調達および約定返済等により、前連結会計年度末に比べ765百万円増加し、3,444百万円となりました。

純資産は、剰余金の配当の実施、親会社株主に帰属する当期純利益2,006百万円を計上したことによる利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,890百万円増加し、16,600百万円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は4,540百万円(前連結会計年度末比2,747百万円、153.3%増)となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益2,784百万円、減価償却費1,279百万円、売上債権の増加額665百万円、仕入債務の減少額607百万円等により、営業活動の結果得られた資金は3,219百万円(前連結会計年度比780百万円、32.0%の収入増)となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出884百万円等により、投資活動の結果使用した資金は988百万円(前連結会計年度比71百万円、6.7%の支出減)となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入れ2,000百万円の実施および約定返済1,304百万円等により、財務活動の結果得られた資金は541百万円(前連結会計年度は933百万円の支出)となりました。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは、次のとおりであります。

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率(%)	53.8	56.1	63.4	66.0	66.3
時価ベースの自己資本比率(%)	46.1	139.6	72.0	43.4	133.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.9	2.7	2.7	1.3	1.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ	75.2	47.1	40.4	272.1	586.6

## (注) 1. 各指標の内容

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。
- 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

世界経済は、新型コロナウイルスワクチンの普及や米国の大型経済対策の効果などから、緩やかに成長することが予想されます。わが国経済は、車載用半導体不足が自動車市場に与える影響など懸念材料はありますが、中国や米国などの海外経済の持ち直しを受け、輸出関連産業を中心に底堅い推移が見込まれます。

このような状況の中、主力のアルミ電解コンデンサ用セパレータは、電装化の伸展による車載向け需要の拡大、工作機械などの産業機器向けの需要回復およびデータセンターや5G基地局の設置拡大などを見込み、当社製品の強みである高品質・高信頼性を発揮できる市場での新製品の開発・拡販に取り組みます。機能材では、世界的な再生可能エネルギー分野の成長・拡大にともなう堅調な推移を見込み、当社製品の強みを訴求し、需要拡大をはかります。

また、アルミ電解コンデンサ用セパレータおよび機能材ともに、BCPの観点での製品の安定供給体制構築および原料の安定調達に継続して取り組みます。

この結果、翌連結会計年度の売上高は16,800百万円(当連結会計年度比881百万円、5.5%増)を、利益面につきましては、営業利益は3,000百万円(当連結会計年度比238百万円、8.6%増)、経常利益は3,000百万円(当連結会計年度比203百万円、7.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,100百万円(当連結会計年度比93百万円、4.7%増)を見込んでおります。なお、為替レート的前提は1米ドル=105円としております。

## 売上高予想

(単位:百万円)

品 目	第2四半期連結 累計期間予想	通期予想	対当連結会計 年度実績比
【セパレータ事業】	8,400	16,800	105.5%
・アルミ電解コンデンサ用セパレータ	(6,300)	(12,600)	(105.3%)
・機能材	(2,100)	(4,200)	(106.2%)

(注) 1. ( ) 内は売上高の内数を表しております。

2. 翌連結会計年度より、品目の名称につき「コンデンサ用セパレータ」を「アルミ電解コンデンサ用セパレータ」に、「電池用セパレータ」を「機能材」に変更いたします。なお、機能材は、リチウムイオン電池用、電気二重層キャパシタ用およびアルカリ乾電池用セパレータ等を含んでおり、品目の名称変更による売上区分の変更はありません。

## (新型コロナウイルス感染症の影響)

新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大が各国の社会・経済活動に影響を与えているなか、同ワクチンの普及や各国の経済対策の効果などから、当社グループにおきましては需要の落ち込みは軽微との前提にもとづいております。

なお、この前提は不確実性が高く、同感染症の影響が長期化した場合は、当社グループの財政状態および経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当面は、海外からの資金調達の必要性が乏しい等の理由により、日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移および国内他社のIFRS(国際財務報告基準)採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討をすすめていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,792,679	4,578,740
受取手形及び売掛金	4,139,584	4,788,163
商品及び製品	2,154,157	2,118,056
仕掛品	3,650	104
原材料及び貯蔵品	3,265,404	2,889,872
その他	134,052	180,816
流動資産合計	11,489,529	14,555,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,574,065	2,625,760
機械装置及び運搬具(純額)	4,425,464	3,813,659
土地	2,036,326	2,038,476
建設仮勘定	321,537	421,796
その他(純額)	255,575	328,444
有形固定資産合計	9,612,969	9,228,137
無形固定資産	41,789	63,929
投資その他の資産		
投資有価証券	213,440	255,532
繰延税金資産	808,904	771,024
その他	159,251	172,110
貸倒引当金	△21,000	△21,000
投資その他の資産合計	1,160,596	1,177,666
固定資産合計	10,815,355	10,469,733
資産合計	22,304,884	25,025,487

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,008,388	362,853
短期借入金	542,421	600,000
1年内返済予定の長期借入金	1,156,597	964,964
未払金	961,485	1,107,362
未払法人税等	220,760	743,652
設備関係未払金	446,070	484,891
その他	579,042	716,258
流動負債合計	4,914,765	4,979,982
固定負債		
長期借入金	1,365,144	2,251,861
繰延税金負債	15,289	18,459
退職給付に係る負債	1,223,857	1,159,032
その他	75,376	15,575
固定負債合計	2,679,667	3,444,928
負債合計	7,594,433	8,424,911
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,241,749	2,241,749
資本剰余金	3,942,071	3,942,071
利益剰余金	8,956,389	10,747,424
自己株式	△166,527	△166,915
株主資本合計	14,973,684	16,764,330
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,208	23,694
為替換算調整勘定	△90,392	△124,435
退職給付に係る調整累計額	△163,631	△63,013
その他の包括利益累計額合計	△263,232	△163,754
純資産合計	14,710,451	16,600,576
負債純資産合計	22,304,884	25,025,487



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	13,099,452	15,918,459
売上原価	10,369,735	11,322,590
売上総利益	2,729,716	4,595,869
販売費及び一般管理費	1,734,670	1,834,284
営業利益	995,046	2,761,584
営業外収益		
受取利息	3,661	1,826
受取配当金	6,032	6,207
助成金収入	2,500	31,317
受取保険金及び配当金	15,099	12,122
為替差益	—	1,974
その他	12,289	15,504
営業外収益合計	39,583	68,953
営業外費用		
支払利息	8,964	5,522
固定資産除却損	22,024	27,720
為替差損	32,228	—
その他	709	961
営業外費用合計	63,926	34,204
経常利益	970,703	2,796,333
特別損失		
減損損失	—	12,009
特別損失合計	—	12,009
税金等調整前当期純利益	970,703	2,784,323
法人税、住民税及び事業税	189,335	789,249
法人税等調整額	90,086	△11,094
法人税等合計	279,422	778,155
当期純利益	691,281	2,006,168
親会社株主に帰属する当期純利益	691,281	2,006,168

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	691,281	2,006,168
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,035	32,902
為替換算調整勘定	△1,829	△34,042
退職給付に係る調整額	23,211	100,618
その他の包括利益合計	△18,654	99,478
包括利益	672,626	2,105,646
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	672,626	2,105,646
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,241,749	3,942,071	8,480,242	△166,527	14,497,537
当期変動額					
剰余金の配当			△215,133		△215,133
親会社株主に帰属する当期純利益			691,281		691,281
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	476,147	—	476,147
当期末残高	2,241,749	3,942,071	8,956,389	△166,527	14,973,684

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	30,827	△88,562	△186,843	△244,578	14,252,958
当期変動額					
剰余金の配当					△215,133
親会社株主に帰属する当期純利益					691,281
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△40,035	△1,829	23,211	△18,654	△18,654
当期変動額合計	△40,035	△1,829	23,211	△18,654	457,493
当期末残高	△9,208	△90,392	△163,631	△263,232	14,710,451

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,241,749	3,942,071	8,956,389	△166,527	14,973,684
当期変動額					
剰余金の配当			△215,133		△215,133
親会社株主に帰属する当期純利益			2,006,168		2,006,168
自己株式の取得				△388	△388
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,791,034	△388	1,790,646
当期末残高	2,241,749	3,942,071	10,747,424	△166,915	16,764,330

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	△9,208	△90,392	△163,631	△263,232	14,710,451
当期変動額					
剰余金の配当					△215,133
親会社株主に帰属する当期純利益					2,006,168
自己株式の取得					△388
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	32,902	△34,042	100,618	99,478	99,478
当期変動額合計	32,902	△34,042	100,618	99,478	1,890,124
当期末残高	23,694	△124,435	△63,013	△163,754	16,600,576

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	970,703	2,784,323
減価償却費	1,254,790	1,279,116
減損損失	—	12,009
受取保険金	△15,099	△12,122
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△979	19,076
受取利息及び受取配当金	△9,694	△8,034
支払利息	8,964	5,522
為替差損益 (△は益)	7,908	28,627
有形固定資産除却損	22,024	27,720
売上債権の増減額 (△は増加)	△274,998	△665,618
たな卸資産の増減額 (△は増加)	54,636	365,915
その他の資産の増減額 (△は増加)	124,051	△46,497
仕入債務の増減額 (△は減少)	△113,356	△607,669
未払消費税等の増減額 (△は減少)	119,962	△39,894
その他の負債の増減額 (△は減少)	△25,149	243,592
その他	78,034	84,477
小計	2,201,797	3,470,545
利息及び配当金の受取額	9,694	8,034
利息の支払額	△8,963	△5,488
保険金の受取額	26,424	14,597
法人税等の支払額	△28,916	△268,439
法人税等の還付額	238,910	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,438,946	3,219,249
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	—	△38,175
有形固定資産の取得による支出	△1,032,146	△884,828
補助金等の受入れによる収入	1,575	3,359
無形固定資産の取得による支出	△3,875	△13,200
投資有価証券の取得による支出	△630	△643
その他	△25,084	△55,283
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,060,159	△988,771
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△460,598	61,757
長期借入れによる収入	1,200,000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△1,457,418	△1,304,916
自己株式の取得による支出	—	△388
配当金の支払額	△215,133	△215,133
財務活動によるキャッシュ・フロー	△933,150	541,319
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,283	△23,911
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	437,353	2,747,886
現金及び現金同等物の期首残高	1,355,326	1,792,679
現金及び現金同等物の期末残高	1,792,679	4,540,565

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I. 前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社グループは、「セパレータ事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## II. 当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当社グループは、「セパレータ事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,367円56銭	1,543円30銭
1株当たり当期純利益金額	64円27銭	186円50銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	691,281	2,006,168
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	691,281	2,006,168
普通株式の期中平均株式数(株)	10,756,685	10,756,655

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 役員の異動

役員の異動につきましては、本日公表の「代表取締役および役員の異動に関するお知らせ」をご覧ください。

## (2) その他

該当事項はありません。